

第159回柏崎しんきん地区内経済指標

(平成21年6月)

柏崎信用金庫

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

| 地区別 | 人 口 | | | 世 帯 | | |
|---------------|---------|-------|-------|--------|-------|-------|
| | 人 数 | 前年同月比 | 前 月 比 | 世 帯 数 | 前年同月比 | 前 月 比 |
| 中 心 部 | 9,719 | -2.08 | -0.24 | 4,014 | -0.74 | -0.22 |
| 東 部 地 区 | 14,426 | 1.38 | 0.16 | 5,670 | 1.77 | -0.01 |
| 西 部 地 区 | 10,826 | -0.21 | 0.04 | 4,027 | 0.59 | 0.00 |
| 駅 南 地 区 | 6,407 | -0.03 | 0.10 | 2,692 | 1.20 | 0.14 |
| 半 田 地 区 | 3,632 | 1.82 | 0.22 | 1,360 | 3.73 | 0.14 |
| 横 山 地 区 | 5,674 | 0.58 | -0.03 | 1,860 | 1.19 | 0.16 |
| 茨 目 ・ 田 尻 地 区 | 6,948 | 0.91 | 0.01 | 2,322 | 1.70 | 0.04 |
| 荒 浜 地 区 | 5,122 | -1.74 | -0.23 | 1,999 | -1.38 | -0.19 |
| そ の 他 地 区 | 21,146 | -1.16 | -0.14 | 7,190 | 0.18 | -0.02 |
| 西 山 町 地 区 | 6,322 | -2.27 | -0.06 | 2,135 | -0.51 | -0.09 |
| 高 柳 町 地 区 | 1,967 | -2.72 | -0.35 | 836 | -1.18 | -0.35 |
| 柏 崎 市 計 | 92,189 | -0.45 | -0.03 | 34,105 | 0.58 | -0.03 |
| 刈 羽 村 | 4,944 | -0.60 | -0.08 | 1,547 | 0.51 | -0.06 |
| 小 国 地 区（長岡市） | 6,474 | -1.35 | -0.27 | 2,154 | -0.27 | -0.09 |
| 出 雲 崎 町 | 5,252 | -0.90 | -0.19 | 1,818 | -0.49 | 0.05 |
| 合 計 | 108,859 | -0.53 | -0.06 | 39,624 | 0.48 | -0.03 |

（資料出所：柏崎市、各市町村）

地域全体の人口動向は、前年同月比では引き続き全ての市町村・地区で減少しており、柏崎市で417人、0.45％、刈羽村で30人、0.60％、小国地区（長岡市）で89人、1.35％、出雲崎町で48人、0.90％とそれぞれ減少し、全体では584人、0.53％の減少となった。

また、前月比においても、柏崎市で35人、0.03％、刈羽村で4人、0.08％、小国地区（長岡市）で18人、0.27％、出雲崎町で10人、0.19％と減少した結果、全体では67人、0.06％の減少となっている。

一方、世帯数は、前年同月比では小国地区で6世帯、0.27％、出雲崎町で9世帯、0.49％と減少したものの、柏崎市で199世帯、0.58％、刈羽村で8世帯、0.51％と増加したことから、全体では192世帯、0.48％の増加となった。

また、前月比では、出雲崎町で1世帯、0.05％と増加したが、柏崎市で11世帯、0.03％、刈羽村で1世帯、0.06％、小国地区で2世帯、0.09％と減少した結果、全体では13世帯、0.03％の減少となっている。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

| | 柏崎職安 | 新潟県 | 前年同月比 | | 前 月 比 | |
|-----------------|-------|------|--------|--------|--------|-------|
| | | | 柏 崎 | 県 | 柏 崎 | 県 |
| 月 間 有 効 求 人 | 680 | | -41.97 | | 12.58 | |
| 月 間 有 効 求 職 者 | 2,169 | | 104.42 | | 16.73 | |
| 月 間 有 効 求 人 倍 率 | 0.31 | 0.32 | -0.79* | -0.38* | -0.02* | 0.00* |

*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを除く常用）では、月間有効求人数が680人と前年同月比で492人、41.97％の大幅な減少となったものの、前月比では76人、12.58％と増加している。

一方、月間有効求職者数は2,169人と前年同月比で1,108人、104.42％の大幅な増加、前月比でも311人、16.73％と大幅に増加している。

以上の結果、月間有効求人倍率は0.31倍と前年同月比で0.79ポイントと大幅に下回り、前月比でも0.02ポイント下回っており、県平均0.32倍に対しても0.01ポイント下回った。

また、新規求人・求職状況（パートを除く常用）については、月間新規求人数が318人と前年同月比で79人、19.90％の大幅な減少となったが、月間新規求職者数は693人と前年同月比で401人、137.33％と大幅に増加した結果、月間新規求人倍率は0.46倍となり、前年同月の1.36倍に対して0.90ポイントの大幅な悪化となっている。

3. 建築確認申請

【単位：件】

| | 当 月 の 申 請 | | | 平成21年6月の年度累計 | |
|-----------------|-----------|-------|-------|--------------|-------|
| | 件 数 | 前年同月比 | 前 月 比 | 件 数 | 前年同月比 |
| 一 般 住 宅 (併 用) | 32 | -74 | -12 | 137 | -198 |
| 共 同 住 宅 | 0 | 0 | -3 | 3 | 3 |
| 事 務 所 | 0 | 0 | -2 | 3 | 0 |
| 作 業 所 ・ 工 場 | 0 | -3 | 0 | 1 | -7 |
| 営 業 建 物 | 6 | -4 | 3 | 13 | -6 |
| 公 共 建 物 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| そ の 他 | 15 | -5 | -1 | 40 | -10 |
| 合 計 | 54 | -85 | -14 | 198 | -218 |

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は、当月の申請合計が54件と前年同月比で85件の大幅な減少、前月比でも14件の減少となった。工種別における主な増減は、一般住宅（併用）が前年同月比で74件と大幅に減少、前月比でも12件の減少となっている。

なお、工種全体の申請内容は、新築が32件、増築が14件、改築が8件となっている。また、一般住宅（併用）32件における市内・市外施工業者別の確認申請の状況については、市内施工業者が19件（うち新築11件、増築6件、改築2件）、市外施工業者が13件（うち新築8件、増築1件、改築4件）となった。

4. 電力使用量

【単位：口、kwh、%】

| | 契 約 口 数 | | | 使 用 量 | | |
|-----|---------|-------|-------|--------|--------|--------|
| | 口 数 | 前年同月比 | 前 月 比 | 使 用 量 | 前年同月比 | 前 月 比 |
| 電 灯 | 65,323 | -1.30 | 0.13 | 15,777 | 2.36 | -13.70 |
| 電 力 | 11,300 | -2.69 | -0.16 | 36,402 | -18.01 | 11.85 |

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比で864口、1.30%の減少となったものの、前月比では85口、0.13%と増加している。一方、電力は前年同月比で313口、2.69%の減少、前月比でも19口、0.16%の減少となっている。

使用量は、電灯が前年同月比で364kwh、2.36%の増加となったものの、前月比では2,506kwh、13.70%と大幅に減少している。反面、電力においては、前年同月比で8,001kwh、18.01%の大幅な減少となったが、前月比では3,859kwh、11.85%と大幅に増加している。

5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

| | ガ ス 供 給 量 | | | 水 道 給 水 量 | | |
|-----------|-----------|--------|--------|-----------|--------|--------|
| | 供 給 量 | 前年同月比 | 前 月 比 | 給 水 量 | 前年同月比 | 前 月 比 |
| 家 庭 用 | 1,092,270 | -3.92 | -17.38 | 727,615 | 0.31 | 1.61 |
| 営 業 用 | 196,408 | 1.17 | 4.23 | 121,858 | -6.89 | 3.65 |
| 工 場 用 | 560,450 | -20.04 | 22.71 | 152,901 | 12.26 | 30.04 |
| 官 公 学 校 用 | 261,185 | 17.02 | 10.61 | 91,017 | 2.16 | 19.89 |
| そ の 他 | | | | 226 | -19.28 | 479.48 |
| 合 計 | 2,110,313 | -6.42 | -4.22 | 1,093,617 | 1.09 | 6.46 |

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計では前年同月比で144,885m³、6.42%の減少、前月比でも92,989m³、4.22%と減少している。用途別内訳を見ると、前年同月比では官公学校用で大幅に増加、工業用で大幅に減少している反面、前月比では工場用で大幅に増加、家庭用で大幅に減少している。

一方、水道給水量においては、前年同月比で11,812m³、1.09%の増加、前月比でも66,444m³、6.46%の増加となった。用途別内訳を見ると、前年同月比では工場用で大幅に増加、前月比ではすべての用途で増加している。

6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

| | 入 口 | | | 出 口 | | |
|-----|---------|--------|--------|---------|--------|--------|
| | 台 数 | 前年同月比 | 前 月 比 | 台 数 | 前年同月比 | 前 月 比 |
| 柏 崎 | 83,276 | -6.60 | -5.98 | 88,216 | -5.80 | -6.01 |
| 西 山 | 45,972 | -21.19 | -5.81 | 42,268 | -22.63 | -4.74 |
| 米 山 | 21,967 | -10.46 | -12.97 | 20,906 | -8.75 | -11.12 |
| 合 計 | 151,215 | -12.10 | -7.01 | 151,390 | -11.56 | -6.40 |

(資料出所：柏崎市産業振興部観光交流課)

柏崎地域の物流指標となる高速道路出入口の交通量は、入口が全体では前年同月比で20,823台、12.10%の減少、前月比でも11,413台、7.01%と減少している。

一方、出口においても、全体では前年同月比で19,804台、11.56%の減少、前月比でも10,368台、6.40%の減少となっている。

また、インター別で見ると、すべてのインターにおいて、前年同月比・前月比で入口・出口ともに減少している。

7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

| | 預 金 | | | 貸 出 金 | | |
|-----|---------|-------|-------|---------|-------|-------|
| | 残 高 | 前年同月比 | 前 月 比 | 残 高 | 前年同月比 | 前 月 比 |
| 末 残 | 362,128 | 1.83 | -0.51 | 147,146 | 3.31 | 0.78 |
| 平 残 | 362,117 | 2.26 | 0.65 | 144,700 | 3.12 | -0.22 |

預金は、末残が前年同月比で6,540百万円、1.83%の増加となったものの、前月比では1,884百万円、0.51%の減少となった。また、平残が前年同月比で8,004百万円、2.26%の増加、前月比でも2,374百万円、0.65%と増加している。

一方、貸出金においては、末残が前年同月比で4,717百万円、3.31%の増加、前月比でも1,153百万円、0.78%と増加している。また、平残が前年同月比で4,384百万円、3.12%の増加となったが、前月比では320百万円、0.22%の減少となっている。

8. 市内手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

| | 枚数/金額 | 前年同月比 | 前 月 比 |
|---------------|--------|--------|----------|
| 交 換 枚 数 | 38,440 | 576.64 | 35.41 |
| 交 換 金 額 | 27,587 | 423.28 | 56.49 |
| 不 渡 り 手 形 枚 数 | 82 | 0.00 | 1,540.00 |
| 不 渡 り 手 形 金 額 | 59 | 0.00 | 2,226.26 |

(資料出所：長岡手形交換所)

柏崎手形交換所は、平成21年3月31日に廃止となり、新たに平成21年4月1日から長岡手形交換所に統合されたため、平成21年4月分から長岡手形交換所による計数となっています。なお、前年同月比については、平成22年3月分までは柏崎手形交換所との比較になります。

長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比で32,759枚、576.64%の増加、前月比では10,053枚、35.41%の増加となった。また、交換金額は、前年同月比で22,315百万円、423.28%の増加、前月比では9,959百万円、56.49%の増加となっている。なお、不渡手形は82枚、59百万円発生している。

法的整理（負債1,000万円以上）による県内企業倒産10件（前年同月3件、前月9件）、負債総額26億円（同6億円、同18億円）、1件当たりの負債額2億円（同2億円、同2億円）となっている。地区別では、下越地区で4件（新潟市4件）、中越地区で6件（長岡市4件、三条市2件）発生し、上越地区では発生していない。業種別は建設業2件、製造業2件、販売業4件、サービス業1件、不動産業1件となり、倒産原因については、販売不振7件、企業系列・下請の再編成2件、放漫経営1件となっている。

当月の企業倒産は10件、負債総額で26億円と前年同月比では件数で7件の増加、負債総額でも20億円の増加となっている。なお、負債総額10億円以上の大型倒産は1件発生している。

県内経済は、底入れの動きがみられるものの、引き続き悪化している。企業収益は大幅に減少し、景況感も悪化しており、また雇用情勢についても引き続き悪化するなど、先行きについては、当面、厳しい状況が続くものと思われる。